



「へ……？
たね…つけ……？」

「ちゃんと孕めようあい♡」

「は……らめ……？
はら……め……つて……？」

「お——孕む分からねえか(笑)
オレの赤ちゃん妊娠しろよってこと♡」

「あ……かちや……ん……
妊娠……や……や……あ……」

「ふ——孕ますっ!!」

「あこま●こ孕ますっ!!
絶対に孕ますっ孕ませてやるっ!!」

「やつやだやだあ——っ!!
あこつ赤ちゃんなんて要らないっ!!
赤ちゃんなんツひぎイイイイ!!」

ぶぶぶ
ぶぶぶ
ぶぶぶ

「あ——これこれ……♡
種付けレ●フは……この瞬間がヤバ……い……♡」
「赤ちゃんやだやだああ——っ!!」
「もう諦めろっつてのっ!!」
「いくぞっ種付けいくぞオラあ——っ!!」





「孕めっ初モノま●こ孕めっ！
オレそっくりのガキ孕めあこお——っ！！」

「やああああ——っ！！」

「ぐ…おあ…孕め…♡
あ●ま●…孕め…孕めえ…♡」

「や…あ…あ……」

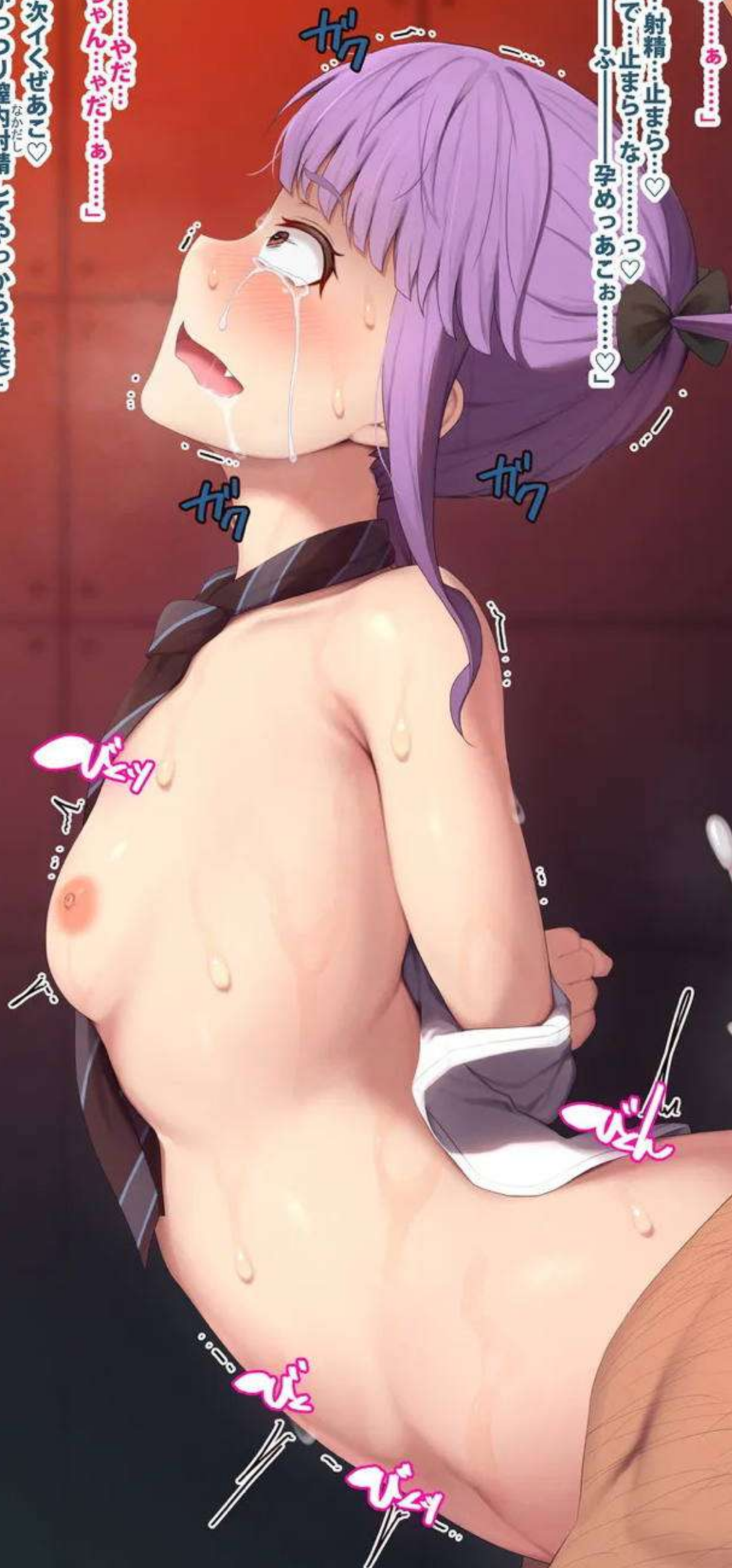
「じゃ…射精…止まら…♡
マジで…止まら…な…♡…っ♡
ふ…ふ…孕めっあこお……♡」

「あこ……やだ…
赤ちゃん…やだ…あ……」

「おーし次イクぜあこ♡
またがつつり膣内射精してやっからな(笑)」

「おねえ…ちゃん…
た…すけ…おねえ…ちゃ……」

ズ
ク
ッ
ド
ク





「あーあー腰止まらねえー！」

あーあー●「マジで腰止まらねえっでー！」

「やっやあああー！！！」

「いの絶頂も…最高…」♡

頭も…さっ●ほも溶ける…ああ…♡

ふー…ふー…あーあーっ！！！」

「おねーちゃん助けてっ！」

助けてえええーっ！！！」

「全然駄目だなくあこ♡
もつとデケエ声出さないと
おねーちゃん助けにきてくれないぞうオラっ！！！」

「ひぎやああああアアあッ！！！」

「ぐお…あ…すげえ絶叫…♡

上がって…種汁上がって…きた…♡

あこま●ご孕ますっ孕ませるぞおおおっ！！！」

「赤ちゃんやあああー！！！」

どちゅどちゅ





「あこま●こ孕めっ孕め!!
種付けレ●プで孕みやがれえええっ!!」

「おねーちゃん助けてええええ——っ!!」

「ふ……産ませる……♡
オレのガキ産ませ……♡
絶対に……ガキ産ませてやる……っ♡」

「……おね……え……ちや……」

「レ●プ……種付けレ●プ……最高う……♡
てか首輪悪くねえな♡
監禁って感じが出てアがるわ♡」

「う……あ……アあ……」

「ってオイ?
嘘だろ?もうやべえのかよ?」

「……あ……うア……」

「クソ……まだ凝ってるのに……!!
あと……あと……発だけやって……っ!!
つかまだ口ま●こも使ってねえし!!」





—数時間後—

「孕めっあこ孕め！
オレのガキ孕めあこ」

「た…ひゅ
おねえ…ひゃ…」

「ふ…んっん…っ♡
孕め…オレのガキ…孕めあこ…お…♡」

「や…あア…」

「おお…種付けレ●ブ…気持ちいい…♡
ふ…はあ…あと一発…一発だけ…ん？」

「あ………」

「あ…このガキっ壊れやがった!!
数時間レ●ブしただけで
壊れるとかマジで何なんだよオイっ!!」

「……………」

「ち●ほまだ滾ってるのに…っ!!
ああクソっ次の!!早く次の拉致ってこねえとっ!!」

「…から消息が分からず…
牛込りみさん…二葉つくしさん…
失踪と関連があるとみて…警察は…」



